

放射性セシウムと放射性
ヨウ素の沈着状況

福島県の環境試料

(東京電力福島第一原子力発電所事故直後)

飯館村村民の森あいの沢
(平成23年3月17日採取)

雑草(葉菜) (Bq/kg)

・ I-131	892,000
・ Cs-134	314,000
・ Cs-137	318,000

陸土(土壌) (Bq/kg)

・ I-131	336,000
・ Cs-134	32,000
・ Cs-137	33,700

陸水(池水) (Bq/kg)

・ I-131	2,480
・ Cs-134	443
・ Cs-137	476

採取場所	採取日	雑草(葉菜) Bq/kg			土壌Bq/kg		
		I-131	Cs-134	Cs-137	I-131	Cs-134	Cs-137
二本松市東和支所	3月17日	152,000	107,000	110,000	35,800	5,440	6,230
飯館村柔剣道場	3月16日	1,150,000	546,000	549,000	151,000	22,600	25,100
福島市大波城跡	3月17日	429,000	283,000	292,000	156,000	16,700	18,000

Bq/kg : バクレル/キログラム

文部科学省 「環境試料の測定結果」平成23年6月7日より作成

平成23年3月15日以降、環境試料のモニタリングが行われ、土壌や植物からは高濃度の放射性ヨウ素と放射性セシウムが検出されました。

本資料への収録日：平成25年3月31日